

1 時間値のデータフォーマット

- (1) ファイルはCSV形式です。
- (2) ファイルは測定項目単位となっております。
速報値の場合、1つのファイルには月毎のデータが保管されています。
確定値の場合、1つのファイルには1年分（4月1日～3月31日）のデータが保管されています。
- (3) 測定項目毎に3桁のファイルIDが設定されています。
ファイルIDは次のとおりです。

測定項目名	ファイルID	
	速報値	確定値
二酸化硫黄 (SO2)	E01	Y01
一酸化窒素 (NO)	E02	Y02
二酸化窒素 (NO2)	E03	Y03
光化学オキシダント (OX)	E05	Y05
浮遊粒子状物質 (SPM)	E06	Y06
一酸化炭素 (CO)	E08	Y08
非メタン炭化水素 (NMHC)	E09	Y09
メタン (CH4)	E10	Y10
風向 (WD)	E12	Y12
風速 (WS)	E13	Y13
気温 (TEMP)	E14	Y14
湿度 (HUM)	E15	Y15
日射量 (SUN)	E16	Y16
雨量 (RAIN)	E17	Y17
微小粒子状物質 (PM2.5)	E30	Y30
放射収支量 (RB)	E33	Y33

- (4) ファイル名は次の通りです。
【速報値】
[ファイルID][yyyy][MM].csv (yyyy:年, MM:月)
【確定値】
[ファイルID][yyyy].csv (yyyy:西暦年度)
- (5) csvの1～3行目がヘッダー部となり、4行目以降がデータ部となります。
- (6) ファイル内のデータは対象の項目を測定している局のデータのみ保管されています。
また、測定データが欠測の場合は「---」という値で表しています。
- (7) ファイル内のデータは測定局番号の若い順に並んでいます。
速報値の場合、1つの測定項目内で測定年月日が1日～末日の順で並んでおり、1日分のデータが1レコード（1行）で構成されています。
確定値の場合、1つの測定項目内で測定年月日が4月1日～3月31日の順で並んでおり、1日分のデータが1レコード（1行）で構成されています。
- (8) データ部の1レコードには次の順で各種データが並んでいます。
測定局名, 測定項目名, 単位, 日付, 1時のデータ, 2時のデータ, …, 24時のデータ
- (9) データフォーマットの例を以下に示します。

2023年度の確定値 NO2の場合

測定局名	測定項目名	単位	日付	1時	2時	...	24時
大師	二酸化窒素	ppm	2023/04/01	0.005	0.004	...	0.004
大師	二酸化窒素	ppm	2023/04/02	0.004	0.003	...	0.013
.
大師	二酸化窒素	ppm	2023/05/01	0.016	0.013	...	0.004
.
大師	二酸化窒素	ppm	2024/03/31	0.021	0.023	...	0.02
田島	二酸化窒素	ppm	2023/04/01	0.004	0.003	...	0.004
田島	二酸化窒素	ppm	2023/04/02	0.003	0.002	...	0.019
.
田島	二酸化窒素	ppm	2024/03/31	0.005	0.008	...	0.012
.
.
柿生	二酸化窒素	ppm	2023/04/01	0.006	0.002	...	0.021
.
柿生	二酸化窒素	ppm	2024/03/31	0.003	0.011	...	0.012